

令和5年度 事業者向け 放課後等デイサービス 自己評価表

令和6年3月

放課後等デイサービス 大洋

職員8名実施

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	3		・最低限の活動ができるスペースがあります。スペースは広くありませんので、活動状況に応じて屋内と屋外を織り混ぜながら、部屋を使い分けたり、合わせたりしています。週に2回は体育館も利用しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	8			・基準人数は確保、適切な人数配置です。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8			・車椅子利用者はいないため、スロープは設置されていませんが、階段には手すりや滑り止めなどが設置されています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	3		・ミーティングは、土曜日以外の早朝に実施しています。児童の支援や業務改善に関する情報共有や、ヒヤリハット報告に対する対策などについて議論しています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	3		・令和5年度のアンケート調査結果を職員間で共有しています。さらに、評価されていない部分について共有し、改善対策を協議しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報等で公開しているか	7	1		・昨年度も公開しており、今年度も3月に情報公開します。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	1	2	・第三者評価の必要性を感じてはいますが、現時点では実施していません。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	1		・定期的に行われる全体研修は、オンライン配信を通じて実施しています。来年度からは、外部講師による研修企画も計画しています。今年度からは、虐待や身体拘束に関する外部研修も予定しています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1		・ご家庭のニーズを把握し、スタッフ間で協力しながら支援計画を策定しています。児童のニーズも反映するよう努めています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3	3	・職員間でモニタリングや会議を通じてアセスメントを作成しています。このアセスメントは、個々の支援計画書に反映されています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	2		・各活動において、明確な目的意識を持つよう心がけています。体育館活動や屋外遊びなどを中心に企画しており、体験を通じたプログラムを工夫して提供しています。今年度からは、ライキネティクス（身体活動療法）を導入しています。
	12	子どもたちの自立を促すようなプログラムが設定されているか	8			・変化や修正点などを話し合っており取り入れています。
	13	平日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	2		・活動については、活動内容を充実させるために細かく設計しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			・個別支援計画では、それぞれのニーズに応じて3つの領域を標準で取り入れています。次年度からは視野を広げて5つの領域を考慮することになっています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1		・毎日打合せを実施し、当日の活動とその目的、配慮すべき点、児童や職員の役割等を共有している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1		・支援終了後ではなく、翌日に振り返りの時間を設けています。この時間を通じて、児童の様子を共有し、支援の方向性を確認しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			・日々の記録では、活動の様子や支援内容を入力し、その情報を元に翌日の朝礼で共有しています。
関係機 関や保 護者 との連 携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	1		・見直しは少なくとも6カ月に1回行われ、モニタリングが行われ、達成状況や他の課題について話し合われます。このプロセスでは家庭のニーズも考慮されています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7	1		・ガイドラインの基本活動に掲げられている複数の内容を実施しています。特に運動と学びにつながる活動に重点を置き、また、余暇にも重点を置いています。地域交流ゴミ拾い活動>
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	2		・現場の状況に合わせながら参加していますが、日程調整がつかない場合は参加できないケースもあります。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8			・お便りを定期的に配布しています。下校時間に関しては、各児童の時間割をコピーして把握しています。時には学校との連携が必要なケースもありますので、対応について共有しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		4	4	・医療的ケア児の受け入れは行っていません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4	3	・次年度は新一年生を迎え入れるため、情報共有に努めます。

関係機関や保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	6	1	・現時点では、卒業して移行する該当児童はいないため、情報提供する事はありません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		4	4	・実施していない。
	26	体験型の活動や他施設と交流する機会はあるか	6		2	・同法人のデイサービスとスポーツ活動を通じて交流しています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	3	・自立支援協議会の参加はしていませんが、釧路市のホームページ等で議事録を閲覧しています。機会があれば参加も検討しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え、子どもの発達の状況や課題について共有理解を図られているか	7	1		・保護者の方々に対して、児童の状況を上手に伝えと同時に、児童の様子をHAGで伝えている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2	3	・現在は保護者に対するペアレント・トレーニングを実施していませんが、来年度にはその機会を検討予定です。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			運営規定に関する重要事項説明書や利用説明書は、契約時に必ず説明しています。また、支援内容については、個別支援契約の際やモニタリングの機会に合わせて、詳細な説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1	1	保護者の相談については随時受け付けており、主に電話での対応を行っています。必要な場合は要望を持ち帰り、職員間で協議して対応しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	6	・各会の設置については行っていませんが、必要性についてお聞きすることを検討しています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1		管理者と協議も素早く対応させて頂いています。また、情報については昨年のを職員間で共有し再発防止に努めています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			お便り・HAG
	35	個人情報に十分注意しているか	8			・個人情報に記載されている文書や情報は、事業所内での保管を徹底しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	1		・わかりやすい伝達方法に心がける。 保護者には対応内容等についてご報告させてもらっている。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	2	・町内会には参加していますが、地域全体への参加については次年度に検討していく予定です。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	3		・各種マニュアルは策定していますが、保護者への周知が不十分でした。今後は避難訓練時に合わせてマニュアルの公開などを行っていきたく考えています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2		・年に4回、避難訓練を実施しています。訓練の実施については以前周知されていませんでしたが、今年度は広報に掲載してお知らせしました。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			・研修は実施していますが、より質の高い研修を心がけていきます
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	2		・対象となる児童には個別支援計画に記載させていただいています。また、身体拘束が必要とならない環境づくりについても話し合っています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	3	1	・児童調査票にアレルギーの有無を含めて内容を尋ねています。現時点では、指示箋が必要な児童はいません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	1		・毎日、ヒヤリハットと報告による協議を行っていますが、文例集をまとめる作業はまだ行っていません。